

平成26年度第6回簡易耐震化工法検討委員会WG会議議事録

日時：2014年9月1日13:30～15:00

場所：徳島県木材利用創造センター

出席者：宮本、坂田、藤井、後藤、富永、宮田、中飯、内野

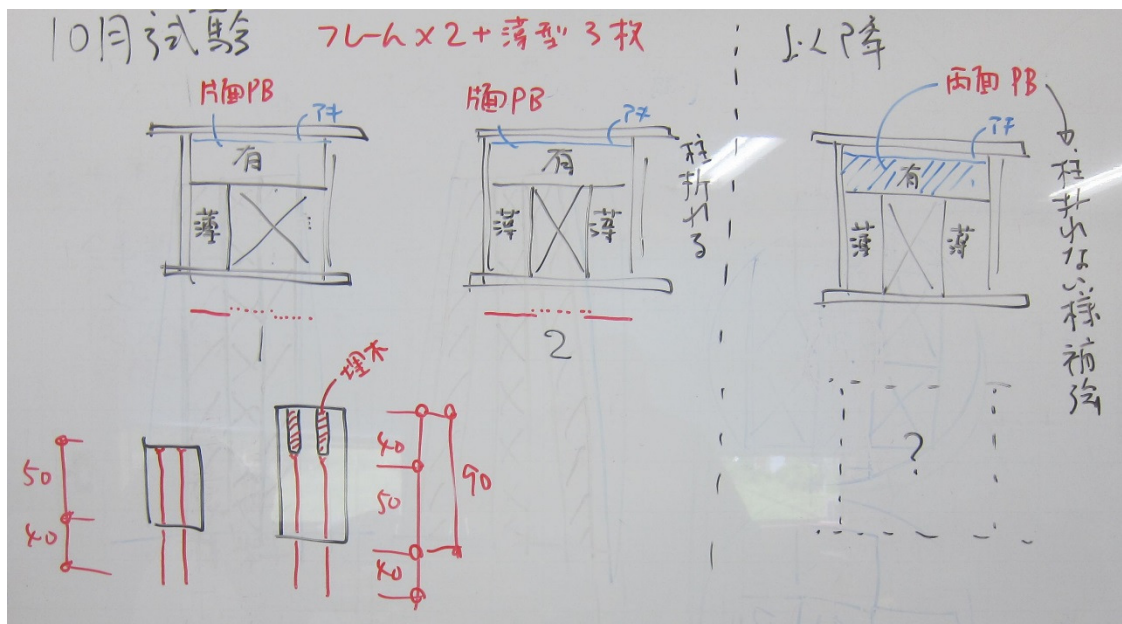
議事録：内野

【前回の議事録確認】

【耐震建具】

試験体（ホワイトボードスケッチ参照）

- ① フレーム（土台タイプ+片面PB）+薄型太格子障子一枚
- ② フレーム（土台タイプ+片面PB）+薄型太格子障子二枚
 - ・垂壁の上端は、天井があると仮定して「アキ」を作る。これまでと同仕様。
 - ・普通障子は立て込まない。
 - ・下框の成が大きくなった分、座掘りを深くして、ビスの深度を同じに。千鳥。
 - ・框は堅勝ち。



その後の展開

上記試験体②では、昨年度の太格子二枚の試験と同様に柱が折損すると想定される。試験結果を吟味して、垂壁の強度を上げて（今のところPB片面張り→両面張り）、薄型太格子障子二枚で再度試験を行う。また、有用と思われる試験があれば同時に行うこととする。

【その他】

- ・試験日程 10/28（火）フレーム+建具搬入組立取付
- 10/29（水）試験① 午前測定器取付+午後加力試験
- 10/30（木）試験② 午前測定器取付+午後加力試験 試験に引き続き第7回会議